

教科指導講座報告

道央ブロック 情報科

令和3年10月21日
(主管教育局 石狩教育局)

令和3年10月21日（木）、北海道札幌北高等学校を会場に、道央ブロック（石狩、後志、空知）の情報科の授業改善セミナー（教科指導講座）を開催しました。石狩管内を中心に道央ブロックの各管内から講師1名を含め21名の参加がありました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用ください。

教科指導講座の概要

テーマ

「新学習指導要領改訂の趣旨を踏まえた主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」

本講座の概要

1 説明 新学習指導要領の改訂趣旨を踏まえた共通教科情報科の指導及び評価について

【ねらい】 未来社会に求められる資質・能力の育成について理解を深めるとともに、それらの資質・能力を育成するために、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業づくりを進めるための糸口とする。

【内容】 共通教科情報科の内容のまとめり及び評価の観点等



2 実践発表

【内容】 教科指導スペシャリストから、科目「情報Ⅰ」を想定したクラウドサービスを活用した指導例について紹介していただいた。

3 ワークショップ

【内容】 クラウドサービスを活用し、1人1台端末を活用した、単元「コンピュータとプログラミング」の指導方法を中心に、演習を実施した。

4 研究協議

【内容】 本日のセミナーを踏まえ「授業におけるクラウドサービスの活用」等について、これからどのように準備を進めていくかについて協議を実施した。

本講座の実施により期待される成果

- 課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現
- 実践的な「教科指導力」の向上
- ICTの活用、各学校における授業改善の視点の拡大
- 北海道高等学校学力向上実践事業における研究の充実

教科指導講座の実施状況

講義

ICT教育推進課の佐藤主査より、新学習指導要領における共通教科情報科の内容及び評価の観点等に関する説明を踏まえ、自己の課題等の明確化を行った。その後、共通教科「情報」における1人1台端末を活用した授業づくりについて考察した。



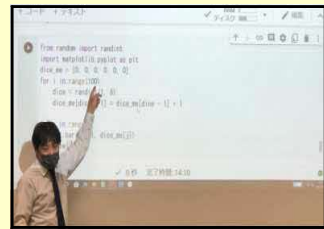
実践発表

教科指導スペシャリストである北海道札幌北高等学校の前田健太郎先生から、クラウドサービスを活用した指導実践等について紹介いただいた。



ワークショップ

科目「情報Ⅰ」の単元「コンピュータとプログラミング」の指導を想定した、Pythonの演習を行った。なお、教科指導スペシャリストである北海道札幌北高等学校の前田健太郎先生が作成した演習テキストは、受講者に提供された。



研究協議

参加者の課題等について本セミナーを通じて解決の方策が見出せたか、見出せない場合はどのような見通しをもって、今後解決に向けて取り組むか等について協議を行った。



教科指導講座参加者の声

参加者の声

- ・自分が知らないことがたくさん学べて身になる時間を過ごすことができました。
- ・情報Ⅰに向けた方向性を見つけることができました。
- ・自分はどのようにプログラミングの授業を展開していこうか悩んでいたのので、とても勉強になりました。今後の授業づくりに役立てていこうと思います。
- ・内容が大変実践的であり、今後の見通しが立ちました。

参加者アンケートの結果（一部）

- 今回の実践発表・研究授業・研究協議において、教科における「探究的な学習」に関わる理解は深まりましたか。
 - ・ 大いに深まった。 47.6%
 - ・ 深まった。 52.4%
- 今回の授業改善セミナーは、本道の高校性の学力向上のための教員の教科指導力の向上に役立つと思いますか。
 - ・ 大いに活用できる。 71.4%
 - ・ 活用できる。 28.6%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<石狩教育局ウェブページURL>

http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ikk/koutougakkou_kyouiku_shidouhan.html